

TruMonitor

クライアント セットアップガイド

Rev. 1.0.3



有限会社ディーオーアイネット

免責事項

- 1) 本資料に掲載された内容に起因する直接的および間接的な損害またはその他の権利の侵害に関して当社は一切その責任を負わない。
- 2) 本資料によって第三者または当社の特許権その他の権利を承諾するものではない。
- 3) 本資料の一部または全部を当社に無断で転載複製する事を禁ずる。
- 4) 本資料に記載された仕様等は改良などの目的で予告なく変更する場合がある。

本資料に記載された会社名ならびに製品名は各社の商標もしくは登録商標です。
本製品を輸出する場合は外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

変更履歴

Rev.	発行年月日	修正内容
1.0.0	2010/11/11	初版。
1.0.1	2012/04/17	バージョンアップに伴い対応 OS から Windows 2000 を削除。
1.0.2	2015/04/09	グループポリシーを利用した配布例の項を Windows Server 2008 を基に更新。
1.0.3	2023/10/27	インストールプログラムの名称を変更。

目次

1. はじめに	7
2. 設定に必要な環境	7
a. TruLog Service	7
b. TruMonitor	7
3. 設定手順概要	7
4. 設定情報の作成方法	8
a. TruLog Service	8
i. TruLog Service のインストール	8
ii. TruLog Service のクライアント/サーバー設定	8
iii. TruLog Service の設定情報の作成	8
b. TruMonitor	8
i. TruMonitor のインストール	8
ii. TruMonitor の設定	8
iii. TruMonitor の設定情報の作成	9
5. インストーラの配布方法	9
a. TruLog Trusted Stackware Logging Service.msi インストーラの配布	9
b. TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor.msi インストーラの配布	9
6. 設定情報の配布方法	9
a. TruLog Service 設定情報の配布	9
b. TruMonitor 設定情報の配布	10
7. グループポリシーを利用した配布例	10
a. 配布ポイントの作成	10
b. 配布用グループポリシーオブジェクトの作成	10
i. Active Directory ユーザーとコンピュータの起動	10
ii. OU の新規作成	11
iii. 配布対象クライアント PC の登録	12
iv. グループポリシーオブジェクトの新規作成	12
c. 配布用グループポリシーの作成	14
i. ソフトウェアの設定	14
ii. テンプレートの設定	17
1) テンプレートの追加	17
2) テンプレートの設定	18
d. 配布	20
e. ホワइटリストの作成	20
i. 使用を許可する USB デバイスのサンプリング	21
ii. デバイスリストの作成	21

iii. ホワイトリストの設定	21
iv. ホワイトリストの作成	21
f. ホワイトリストの配布	21
i. テンプレートの設定	21
1) テンプレートの追加	21
2) テンプレートの設定	23
ii. 配布	25
g. サービスの起動方法の変更	25
i. テンプレートの設定	25
1) TruLog Service サービスの場合	25
2) TruMonitor サービスの場合	27
ii. 変更の適用	28
h. ポリシーテンプレートアップデート時の注意	28

図表目次

図 1 Active Directory ユーザーとコンピュータ - 起動画面	11
図 2 Active Directory ユーザーとコンピュータ - OU の新規作成	11
図 3 OU の作成	12
図 4 Active Directory ユーザーとコンピュータ - 新規 OU へ配布対象 PC を登録	12
図 5 グループポリシーの管理 - GPO の新規作成	13
図 6 新しい GPO - 名前の指定	13
図 7 グループポリシーの管理 - ポリシーの編集	14
図 8 グループポリシー管理エディタ - ソフトウェアインストール	15
図 9 グループポリシー管理エディタ - パッケージ設定	15
図 10 配布用 MSI インストーラファイルの指定	16
図 11 ソフトウェアの展開方法の選択	16
図 12 グループポリシー管理エディタ - テンプレートの追加	17
図 13 テンプレートの追加と削除 - 起動画面	17
図 14 ポリシーテンプレートの選択	18
図 15 テンプレートの追加と削除 - テンプレートの追加	18
図 16 グループポリシー管理エディタ - TruLog Service の設定	19
図 17 TruLog Service のプロパティ	20
図 18 グループポリシー管理エディタ - テンプレートの追加	22
図 19 テンプレートの追加と削除 - 起動画面	22
図 20 ポリシーテンプレートの選択	23
図 21 テンプレートの追加と削除 - テンプレートの追加	23
図 22 グループポリシー管理エディタ - TruMonitor の設定	24
図 23 TruMonitor のプロパティ	25
図 24 グループポリシー管理エディタ - TruLog Service サービスの設定	26
図 25 TruLog Service サービスのプロパティ	26
図 26 グループポリシー管理エディタ - TruMonitor サービスの設定	27
図 27 TruMonitor サービスのプロパティ	28

1. はじめに

本セットアップガイドでは、ディーオーアイネット社製 TruMonitor のネットワーククライアント設定手順を説明します。

ネットワーククライアントの設定には、ボリュームライセンス版の TruMonitor と TruLog Service を使用します。

2. 設定に必要な環境

a. TruLog Service

ボリュームライセンス版 TruLog Service インストーラパッケージ

テスト用 Client PC

ロギング用 Server PC

Windows Active Directory Server

ユーザー用 Client PC

b. TruMonitor

ボリュームライセンス版 TruMonitor インストーラパッケージ

テスト用 Client PC

Windows Active Directory Server

ユーザー用 Client PC

全ての PC は、同ドメインネットワークに接続されているものとします。

3. 設定手順概要

設定は大まかに下記に示す順に従って行います。最後のステップで配布された TruMonitor の保護動作は、各ユーザー用 Client PC が再起動(サービスの再起動)された後に適用されます。

- ① テスト用 Client PC で TruLog Service の設定情報を作成します。
- ② TruLog Service の設定情報をユーザー用 Client PC に配布します。
- ③ TruLog Service と TruMonitor インストーラをユーザー用 Client PC に配布します。
- ④ インストーラが正常に配布できたら、暫定運用します。
- ⑤ 暫く運用した後、その間に接続されたデバイスの一覧を、ロギング用 Server PC 上の TruMonitor ログビューアーを用いて、デバイスリストとして出力します。
- ⑥ 出力したデバイスリストを、テスト用 Client PC 上の TruMonitor の設定ウィザードにより、「ホワイトリストの設定」ページの「リストのインポート」機能を用いて取り込みます。
- ⑦ TruMonitor の設定ウィザードにて、各保護動作、デバイスの取捨選択、フィルタ設定等を行い

ます。

注) ホワイトリストの登録デバイス数が多くなると、検出処理時間が長くなります。ホワイトフィルタやデバイスフィルタを有効に使用して、ホワイトリストの登録デバイス数を削減するように工夫してください。

- ⑧ テスト用 Client PC で TruMonitor の設定情報を作成します。
- ⑨ TruMonitor の設定情報をユーザー用 Client PC に配布します。

4. 設定情報の作成方法

a. TruLog Service

下記手順に従い、ユーザー用 Client PC に配布する TruLog Service の設定情報を作成してください。

i. TruLog Service のインストール

テスト用 Client PC に TruLog Service をインストールします。

同様に、ロギング用 Server PC に TruLog Service をインストールします。

注) インストールタイプの選択画面で、必ず「完全」を選択してください(サイレントインストール不可)。

ii. TruLog Service のクライアント/サーバー設定

テスト用 Client PC において、TruLog Service の設定ウィザードを起動し、設定を行ってください。設定方法は、TruLog Service に添付されているユーザーズガイド中の「クライアント/サーバーシステムで使用する場合」の項をご参照ください。

iii. TruLog Service の設定情報の作成

テスト用 Client PC の TruLog Service の設定ウィザードにおいて、設定ファイルを、「ポリシーテンプレート」(グループポリシーを使用する場合)もしくは「レジストリファイル」(他の管理ツールを使用する場合)でエクスポートしてください。

b. TruMonitor

下記手順に従い、ユーザー用 Client PC に配布する TruMonitor の設定情報を作成してください。

i. TruMonitor のインストール

テスト用 Client PC に TruMonitor をインストールします。

注) インストールタイプの選択画面で、必ず「完全」を選択してください(サイレントインストール不可)。

ii. TruMonitor の設定

テスト用 Client PC において、TruMonitor の設定ウィザードを起動し、設定を行ってください。設定方法は、TruMonitor に添付されているユーザーズガイドをご参照ください。

iii. TruMonitor の設定情報の作成

テスト用 Client PC の TruMonitor の設定ウィザードにおいて、設定ファイルを、「ポリシーテンプレート」(グループポリシーを使用する場合)もしくは「レジストリファイル」(他の管理ツールを使用する場合)でエクスポートしてください。

注) 本運用時は、必ず製品登録を行った後に、エクスポートしてください。

5. インストーラの配布方法

a. TruLog Trusted Stackware Logging Service.msi インストーラの配布

TruLog Trusted Stackware Logging Service.msi を、Windows Active Directory Server のグループポリシーもしくは他のネットワーク管理ツールを利用して、各ユーザー用 Client PC に配布、インストールします。

サイレントインストールを行う場合は、下記のコマンドをユーザー用 Client PC 上で実行します。

```
msiexec.exe /i "TruLog Trusted Stackware Logging Service.msi" /qn
```

注) TruLog Trusted Stackware Logging Service は、「TruLog Service」という名称の自動起動タイプのサービスプログラムとしてインストールされます。

b. TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor.msi インストーラの配布

TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor.msi を、Windows Active Directory Server のグループポリシーもしくは他のネットワーク管理ツールを利用して、各ユーザー用 Client PC に配布、インストールします。

サイレントインストールを行う場合は、下記のコマンドをユーザー用 Client PC 上で実行します。

```
msiexec.exe /i "TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor.msi" /qn
```

注) TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor は、「TruMonitor」という名称の自動起動タイプのサービスプログラムとしてインストールされます。

6. 設定情報の配布方法

a. TruLog Service 設定情報の配布

上記 4.a.iii 項で作成したポリシーテンプレートあるいはレジストリファイルを Windows Active Directory Server のグループポリシーで各ユーザー用 Client PC に配布するか、他のネットワーク管理ツールで各ユーザー用 Client PC の HKLM に配布してください。

b. TruMonitor 設定情報の配布

上記 4.b.iii 項で作成したポリシーテンプレートあるいはレジストリファイルを Windows Active Directory Server のグループポリシーで各ユーザー用 Client PC に配布するか、他のネットワーク管理ツールで各ユーザー用 Client PC の HKLM に配布してください。

7. グループポリシーを利用した配布例

注) 下記アプリケーションの操作は、ドメインの管理者権限でログオンして行ってください。

a. 配布ポイントの作成

まず、各ユーザー用 Client PC からアクセスできる既存共有フォルダがない場合、MSI インストーラファイルを置くためのネットワーク共有フォルダを作成してください。この際、配布先のコンピュータからアクセスできるように、作成した共有フォルダに「Administrators」「Authenticated users」「Domain users」に対して「読み取りと実行」「フォルダの内容の一覧表示」「読み取り」のアクセス権を設定します。

次に TruLog Trusted Stackware Logging Service.msi と TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor.msi を、このフォルダにコピーしてください。

b. 配布用グループポリシーオブジェクトの作成

グループポリシーオブジェクトを作成し、MSI インストーラファイルを配布する対象のユーザー用 Client PC が格納されている Active Directory コンテナにリンクします。

i. Active Directory ユーザーとコンピュータの起動

Active Directory Server で、「スタート」-「Windows 管理ツール」-「Active Directory ユーザーとコンピュータ」の順にクリックします。

正常に起動されると、下記に示す「Active Directory ユーザーとコンピュータ」コンソールが表示されます。

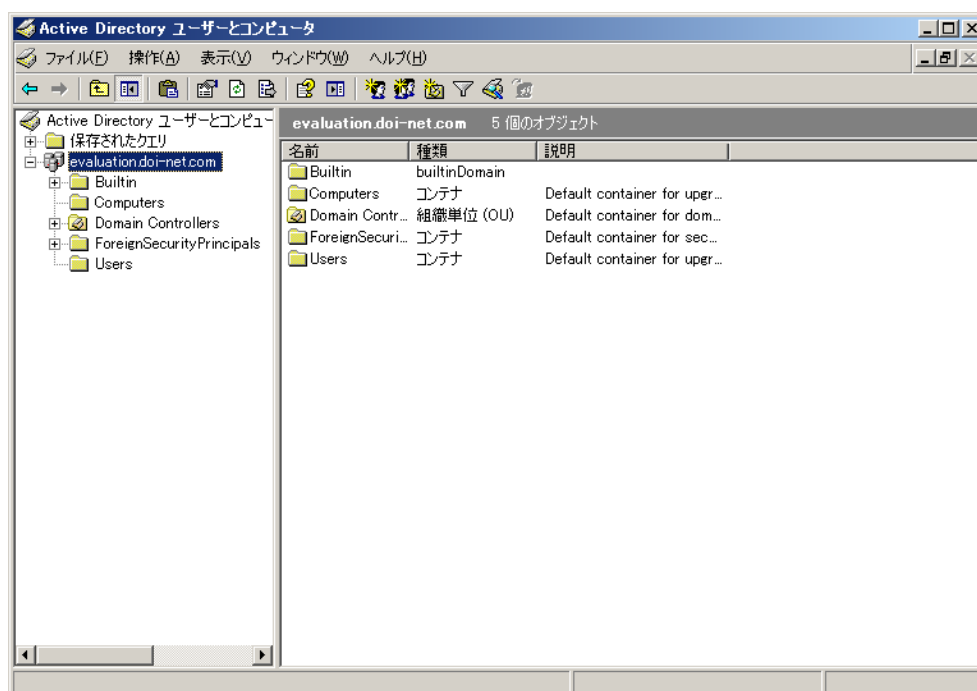


図 1 Active Directory ユーザーとコンピュータ - 起動画面

ii. OU の新規作成

「Active Directory ユーザーとコンピュータ」コンソールが表示されたら、左側ペインの配布対象ドメインの上でマウスを右クリックし、「新規作成」→「組織単位 (OU)」を選択します。

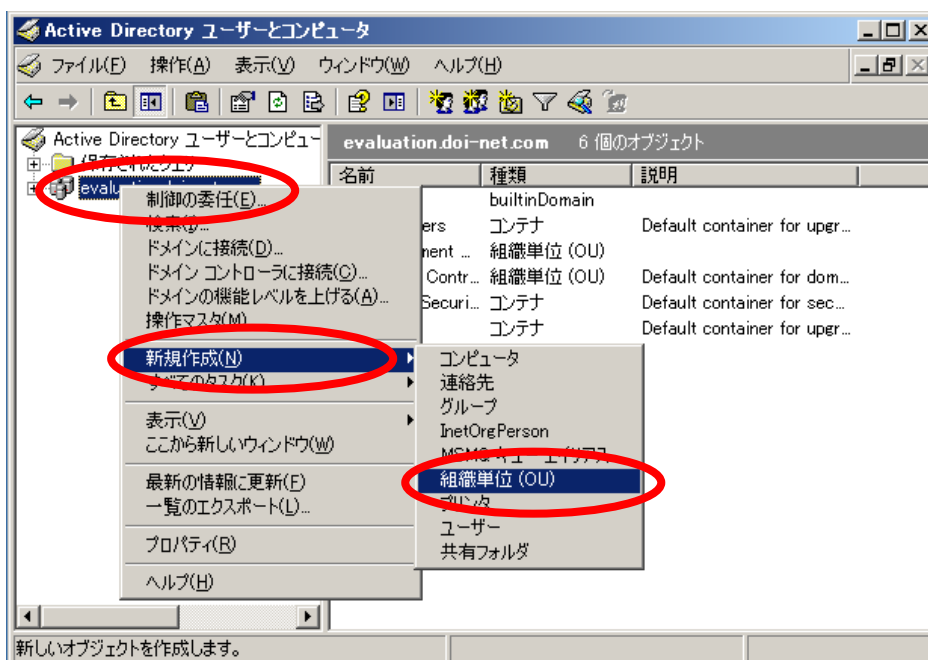


図 2 Active Directory ユーザーとコンピュータ - OU の新規作成

「新しいオブジェクト - 組織単位 (OU)」画面が表示されたら、任意の OU 名を入力しま

す。

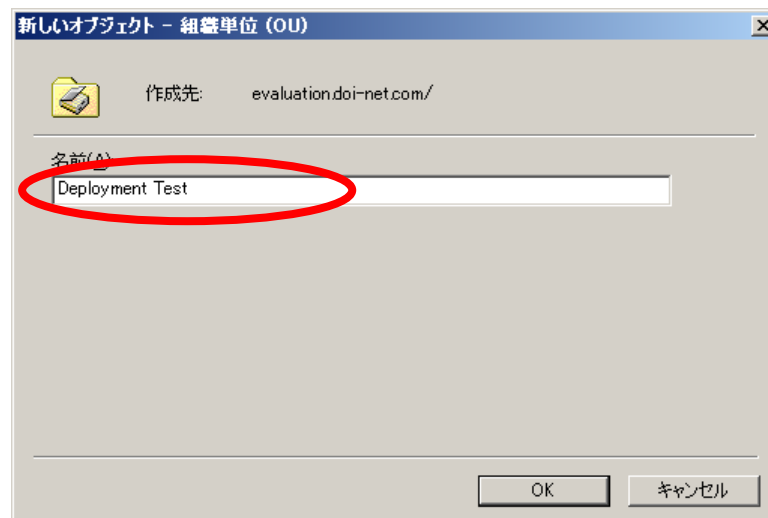


図 3 OU の作成

iii. 配布対象クライアント PC の登録

「Active Directory ユーザーとコンピュータ」コンソールに戻ったら、左側ペインに作成された OU を選択し、右側ペインに配布対象ユーザー用 Client PC を登録します。登録が終了したら「Active Directory ユーザーとコンピュータ」を終了します。

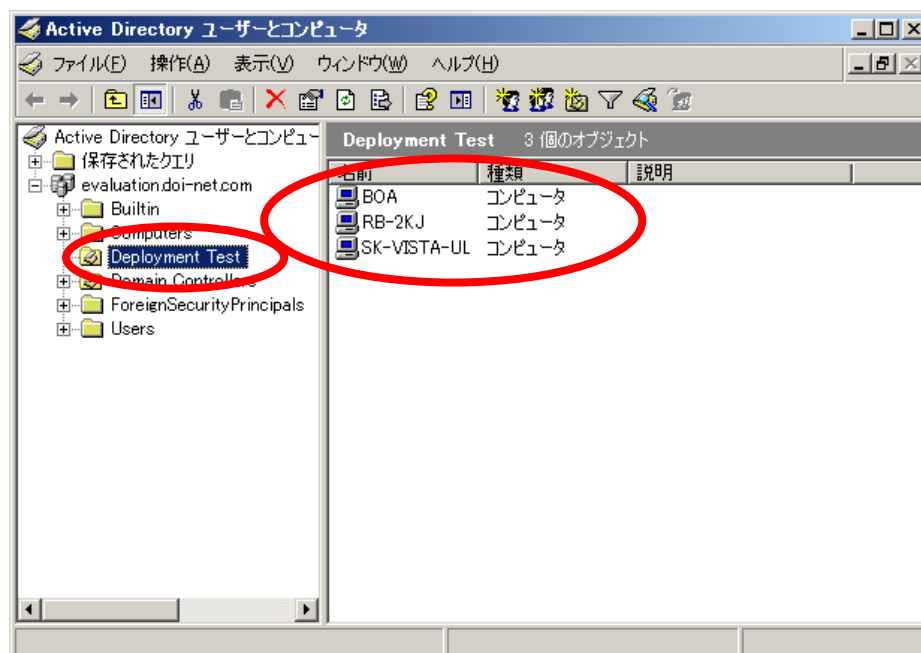


図 4 Active Directory ユーザーとコンピュータ - 新規 OU へ配布対象 PC を登録

iv. グループポリシーオブジェクトの新規作成

次に、デスクトップから、「スタート」-「Windows 管理ツール」-「グループポリシーの管理」の順にクリックします。

「グループポリシーの管理」コンソールが表示されたら、先に新規作成した OU 上でマウスを右クリックし、「このドメインに GPO を作成し、このコンテナにリンクする」を選択します。

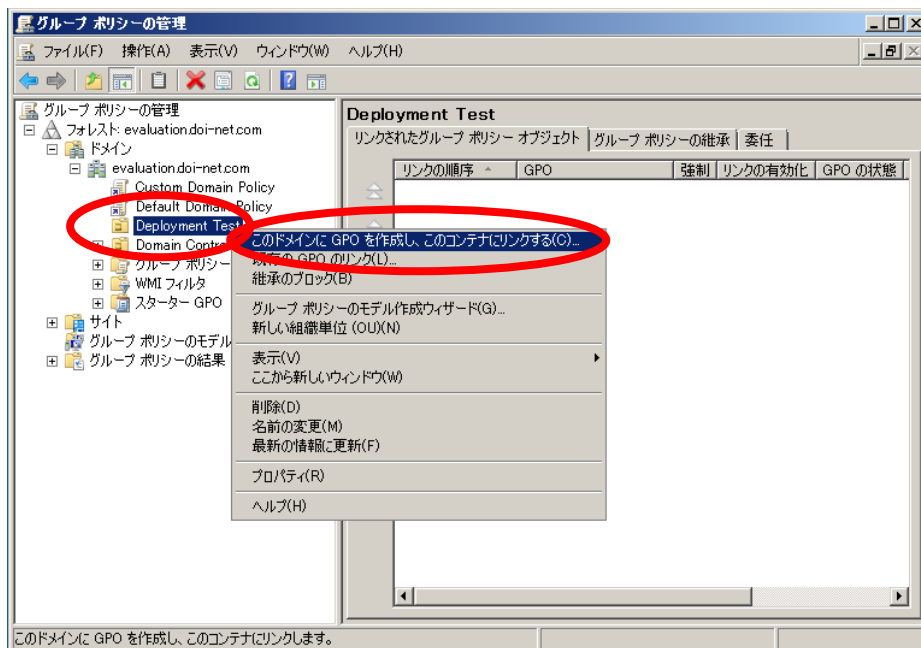


図 5 グループポリシーの管理 - GPO の新規作成

「新しい GPO」ダイアログボックスが表示されたら、名前エディットボックスに任意のポリシー名を入力した後、「OK」ボタンをクリックします。

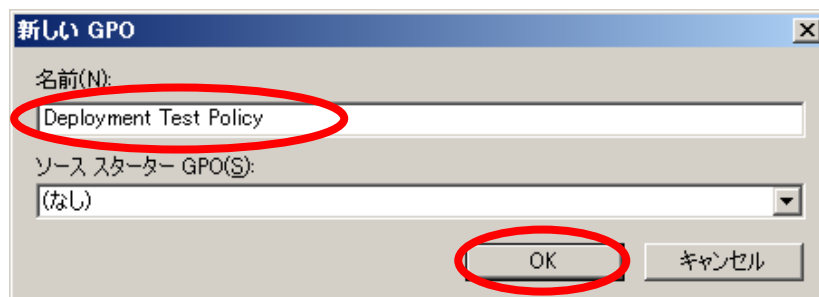


図 6 新しい GPO - 名前の指定

「グループポリシーの管理」コンソールに戻ったら、新規に作成したポリシー上でマウスを右クリックし、「編集」を選択します。

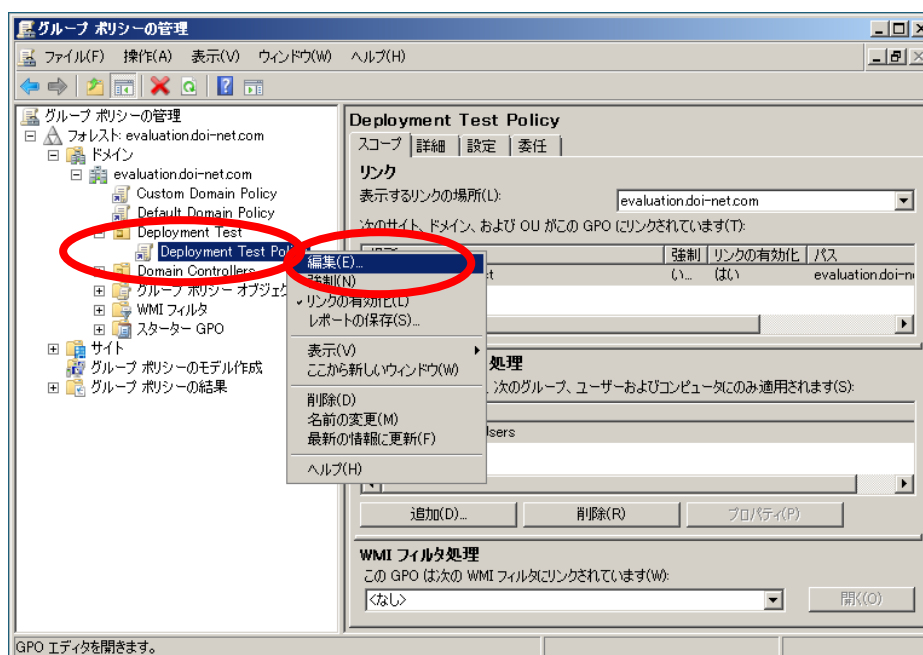


図 7 グループポリシーの管理 - ポリシーの編集

c. 配布用グループポリシーの作成

グループポリシーオブジェクトを作成したら、配布用のグループポリシーを作成します。

i. ソフトウェアの設定

「グループポリシー管理エディタ」コンソールが表示されたら、左側ペインで「コンピュータの構成」-「ポリシー」-「ソフトウェアの設定」-「ソフトウェア インストール」の順にクリックします。

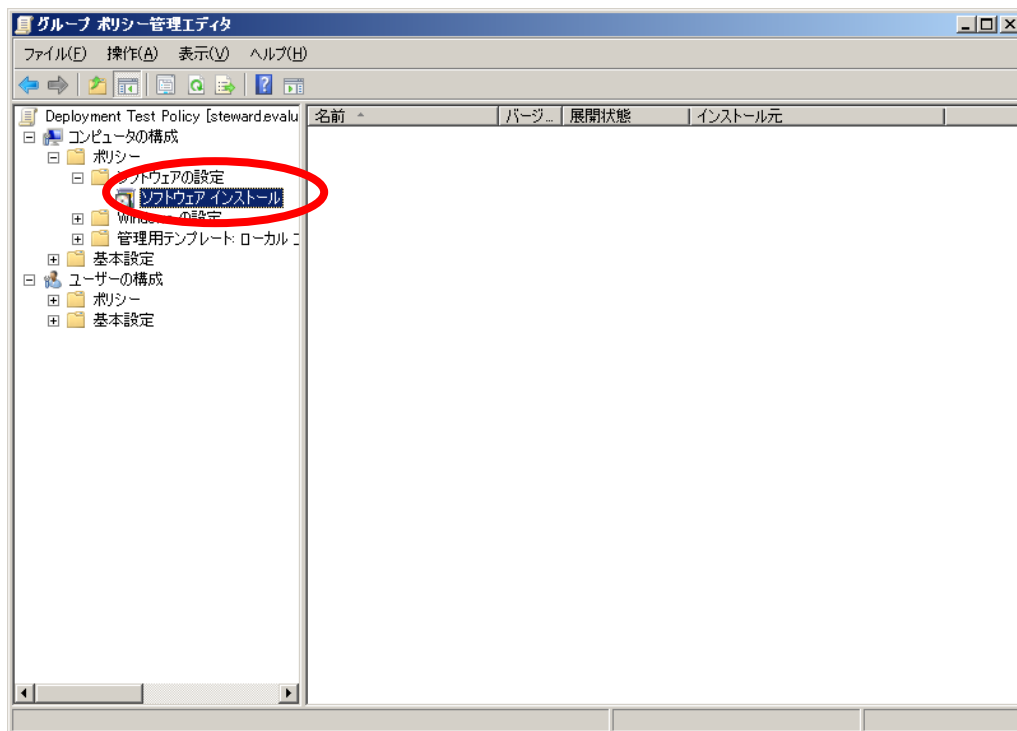


図 8 グループポリシー管理エディタ - ソフトウェアインストール

次に、右側ペインでマウスを右クリックし、「新規作成」-「パッケージ」を選択します。

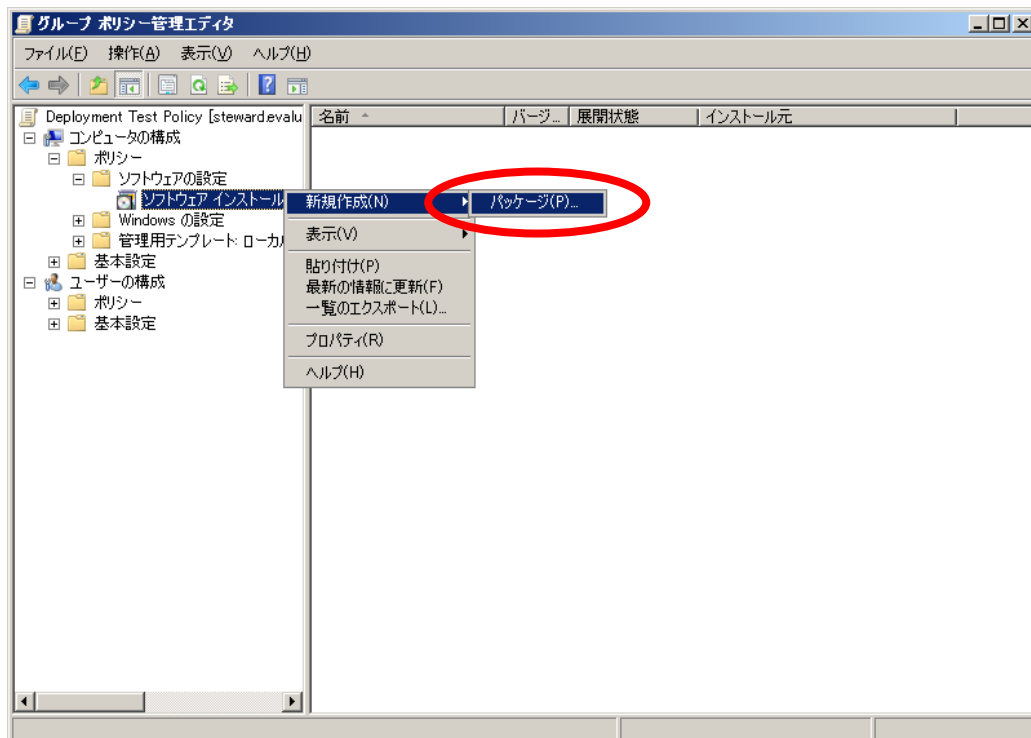


図 9 グループポリシー管理エディタ - パッケージ設定

「開く」画面が表示されたら、左側ペインの「ネットワーク」から、先に作成した配布ポイントまで辿り、コピーした MSI インストーラファイルを選択した後、「開く」ボタンをクリックします。これを、TruLog Trusted Stackware Logging Service.msi と TruMonitor Trusted Stackware Illegal Device Interceptor.msi 夫々に対して行ってください。

注) ファイルは UNC パスで指定する必要がある為、必ず「ネットワーク」から辿ってください。

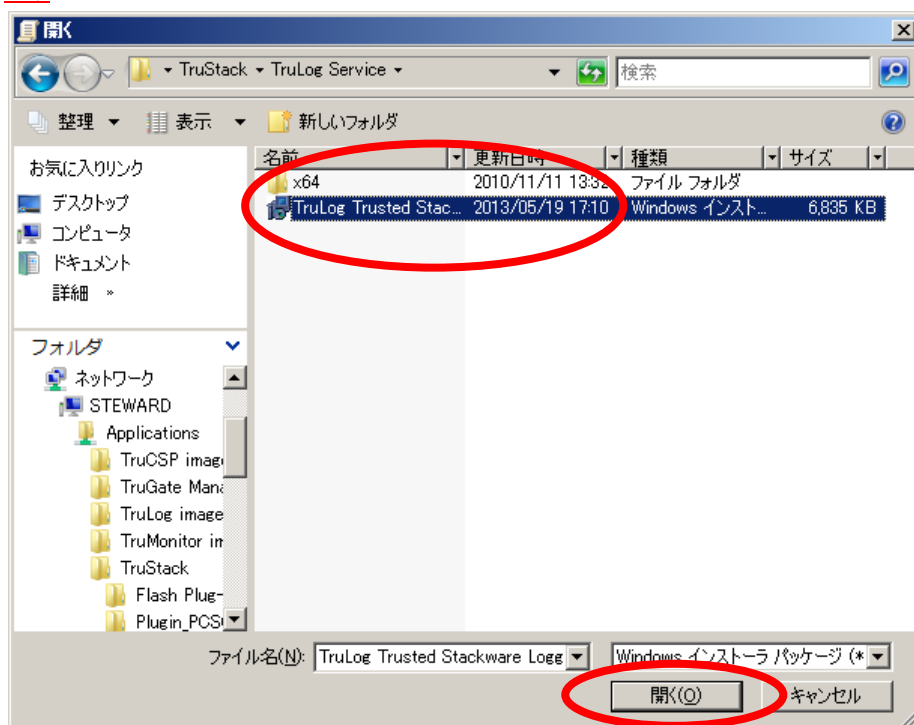


図 10 配布用 MSI インストーラファイルの指定

次に、「ソフトウェアの展開」画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

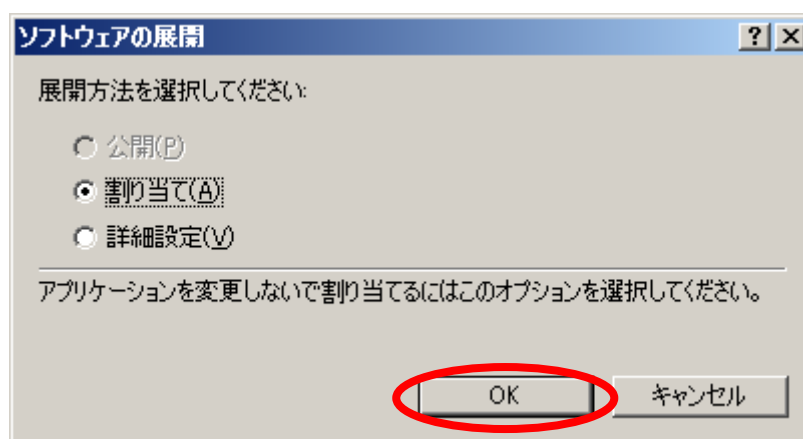


図 11 ソフトウェアの展開方法の選択

ii. テンプレートの設定

1) テンプレートの追加

ソフトウェアの設定が終了したら、管理用テンプレートをインポートします。まず、先に作成した TruLog Service 用ポリシーテンプレート (ADM ファイル) を Active Directory Server の <OS フォルダ名> \inf フォルダにコピーした後、「グループポリシー管理エディタ」コンソールにおいて、左側ペインの「管理用テンプレート」の上でマウスを右クリックし、「テンプレートの追加と削除」を選択します。

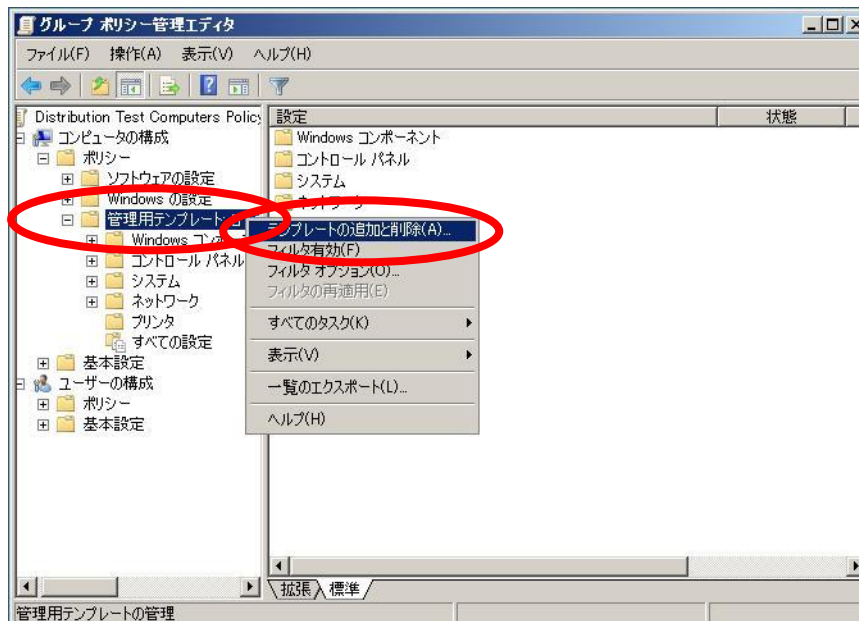


図 12 グループポリシー管理エディタ - テンプレートの追加

「テンプレートの追加と削除」画面が表示されたら、「追加」ボタンをクリックします。

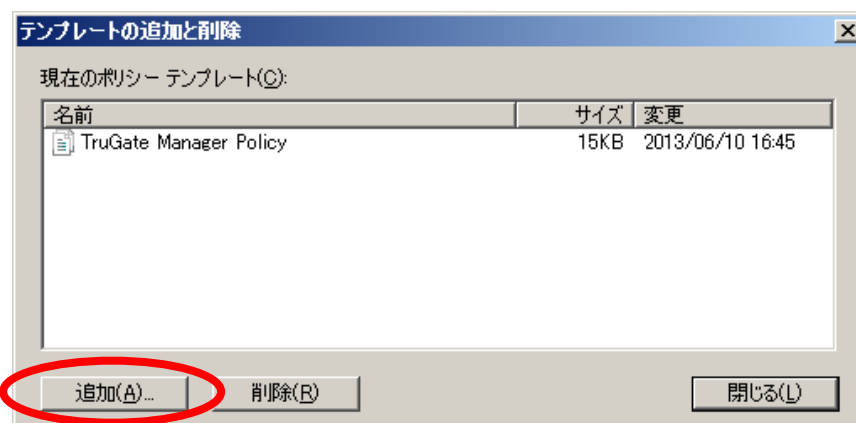


図 13 テンプレートの追加と削除 - 起動画面

「ポリシー テンプレート」画面が表示されたら、先にコピーした TruLog Service 用ポリシーテンプレートを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

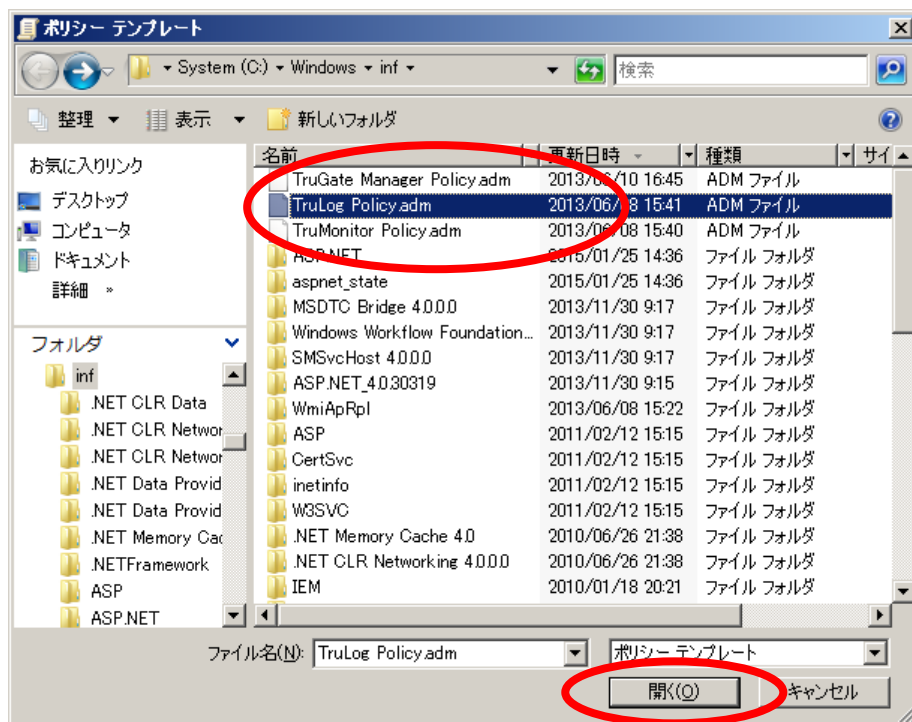


図 14 ポリシーテンプレートの選択

テンプレートの追加が終了したら、「テンプレートの追加と削除」画面の「閉じる」ボタンをクリックします。

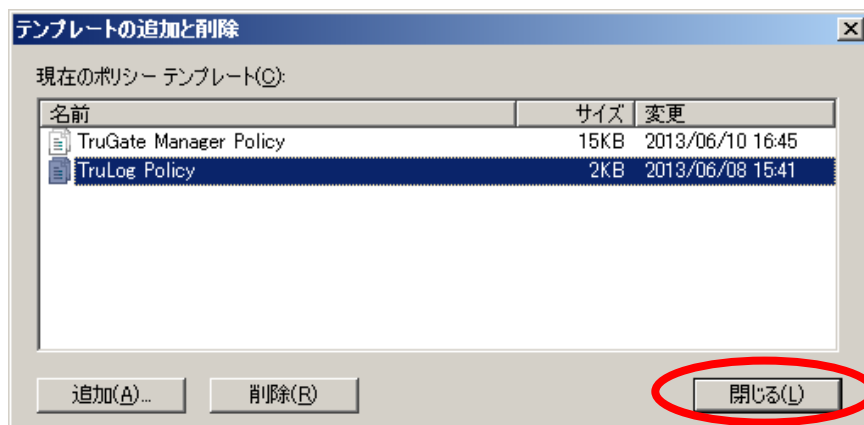


図 15 テンプレートの追加と削除 - テンプレートの追加

2) テンプレートの設定

「グループポリシー管理エディタ」コンソールに戻ったら、左側ペインで「管理用テンプレート」-「従来の管理用テンプレート」-「TruStack」-「TruLog Service ver.x.x.x」の順にクリックし、右側ペインの「TruLog Service」をダブルクリックします。

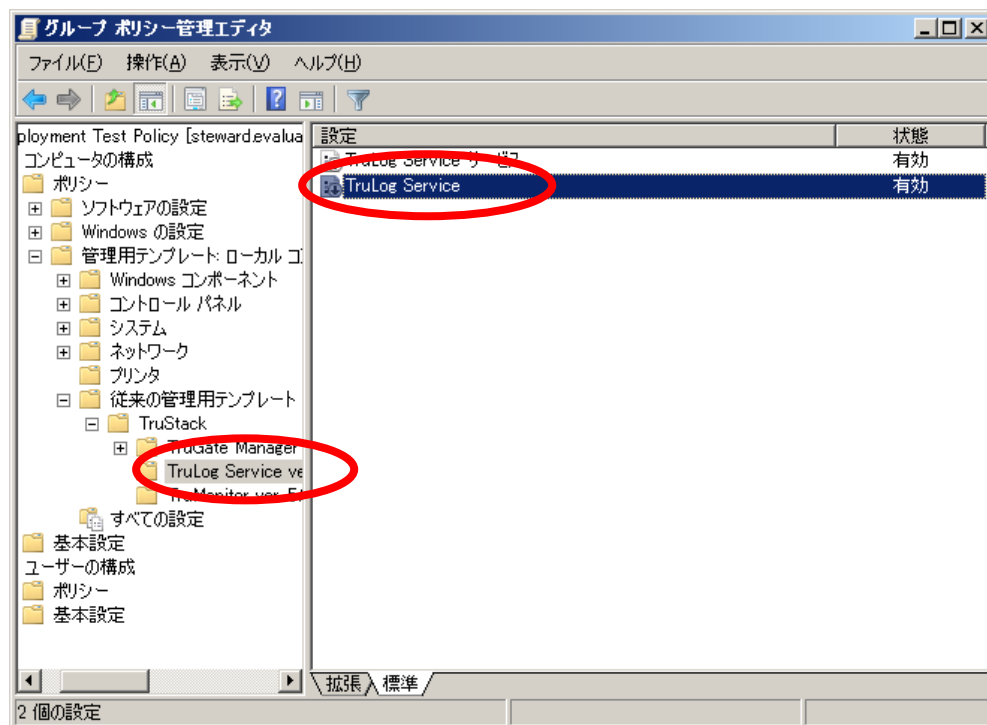


図 16 グループポリシー管理エディタ - TruLog Service の設定

「TruLog Service のプロパティ」画面が表示されたら、「有効」ラジオボタンをクリックし、下ペインの設定情報を確認します。設定情報につきましては、TruLog Service に添付されているユーザズガイドをご参照ください。設定情報の確認が終了したら「OK」ボタンをクリックします。

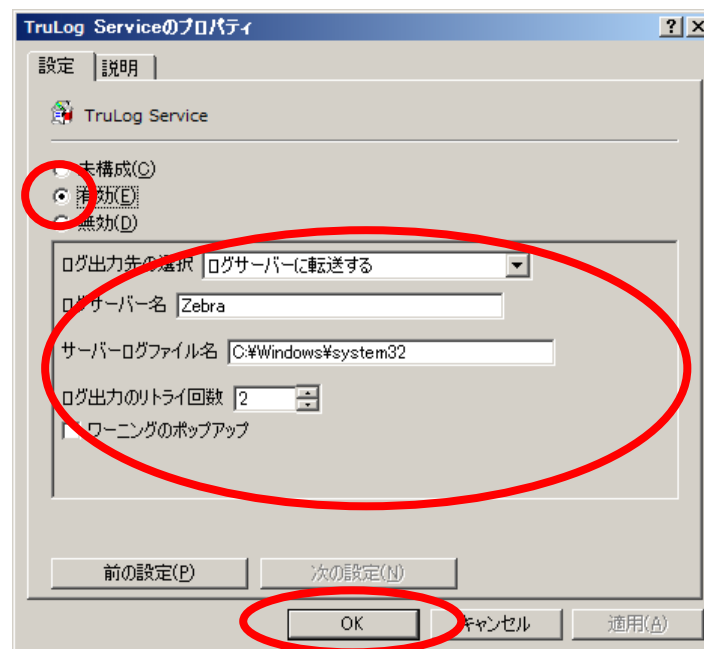


図 17 TruLog Service のプロパティ

テンプレートの設定が終了したら、「グループポリシー管理エディタ」を終了します。

d. 配布

配布用のグループポリシーが作成された後、先に作成した OU に属する配布対象のユーザー用 Client PC が再起動されると、その PC に対してインストールが実施されます。

グループポリシーを直ぐに適用したい場合、ユーザー用 Client PC のコマンドプロンプトで下記コマンドを実行してください。

```
gpupdate.exe /force
```

注) ポリシーの迅速な適用と管理のため、下記のポリシーを同時に有効にすることを推奨します。

① [コンピュータの構成]—[管理用テンプレート]—[システム]—[ログオン]—[コンピュータの起動およびログオンで常にネットワークを待つ]

② [コンピュータの構成]—[管理用テンプレート]—[ネットワーク]—[ネットワーク接続]—[Windows ファイアウォール]—[ドメインプロファイル]—[Windows ファイアウォール:着信リモート管理の例外を許可する]

e. ホワイトリストの作成

下記手順に従い、ユーザー用 Client PC に配布する TruMonitor の設定情報を作成してください。

i. 使用を許可する USB デバイスのサンプリング

ソフトウェアが正常に配布できたら、暫定運用します。

ii. デバイスリストの作成

暫く運用した後、その間に接続されたデバイスの一覧を、ロギング用 Server PC 上の TruMonitor ログビューアーを用いて、デバイスリストとして出力します。

iii. ホワイトリストの設定

テスト用 Client PC において、TruMonitor の設定ウィザードを起動し、前述のデバイスリストを、「ホワイトリストの設定」ページの「リストのインポート」機能を用いて取り込みます。インポートの詳細は、TruMonitor に添付されているユーザズガイドをご参照ください。

注) 設定に当たっては、フィルタ機能も適宜ご利用ください。USB HID クラスや IDE、SCSI ディスクデバイスのフィルタリングも推奨します。

iv. ホワイトリストの作成

テスト用 Client PC の TruMonitor の設定ウィザードにおいて、設定ファイルを、「ポリシーテンプレート」でエクスポートしてください。ホワイトリストは、他の設定情報とともに設定ファイルに含まれます。

f. ホワイトリストの配布

ホワイトリストを作成したら、配布用のグループポリシーに追加し、ユーザー用 Client PC に配布します。

i. テンプレートの設定

1) テンプレートの追加

先に作成した TruMonitor 用ポリシーテンプレート (ADM ファイル) を Active Directory Server の <OS フォルダ名>\inf フォルダにコピーした後、「グループポリシー管理エディタ」コンソールにおいて、左側ペインの「管理用テンプレート」の上でマウスを右クリックし、「テンプレートの追加と削除」を選択します。

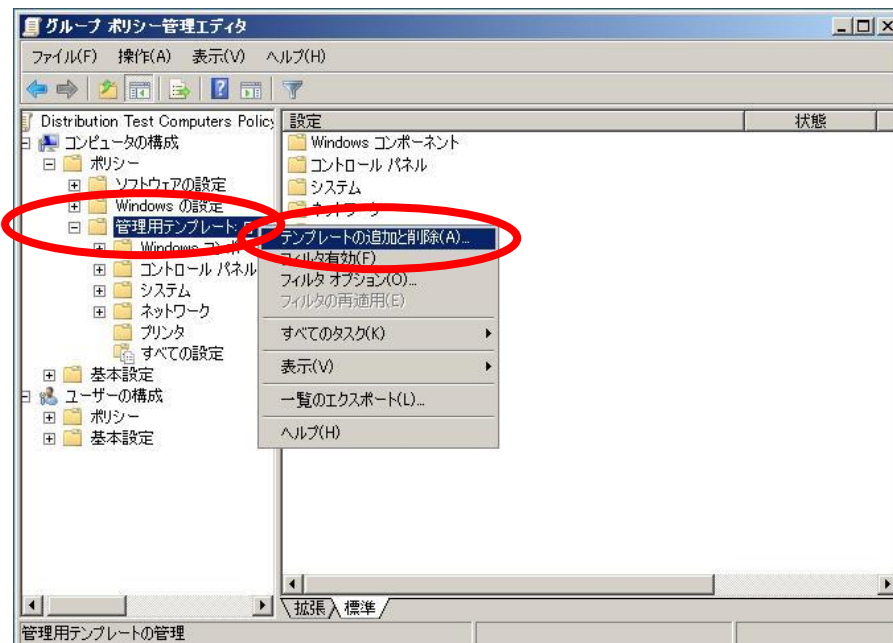


図 18 グループポリシー管理エディタ - テンプレートの追加

「テンプレートの追加と削除」画面が表示されたら、「追加」ボタンをクリックします。

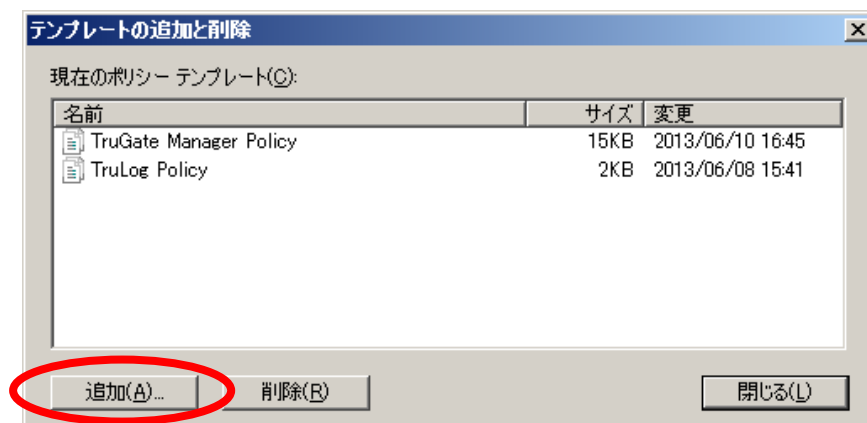


図 19 テンプレートの追加と削除 - 起動画面

「ポリシー テンプレート」画面が表示されたら、先にコピーした TruMonitor 用ポリシーテンプレートを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

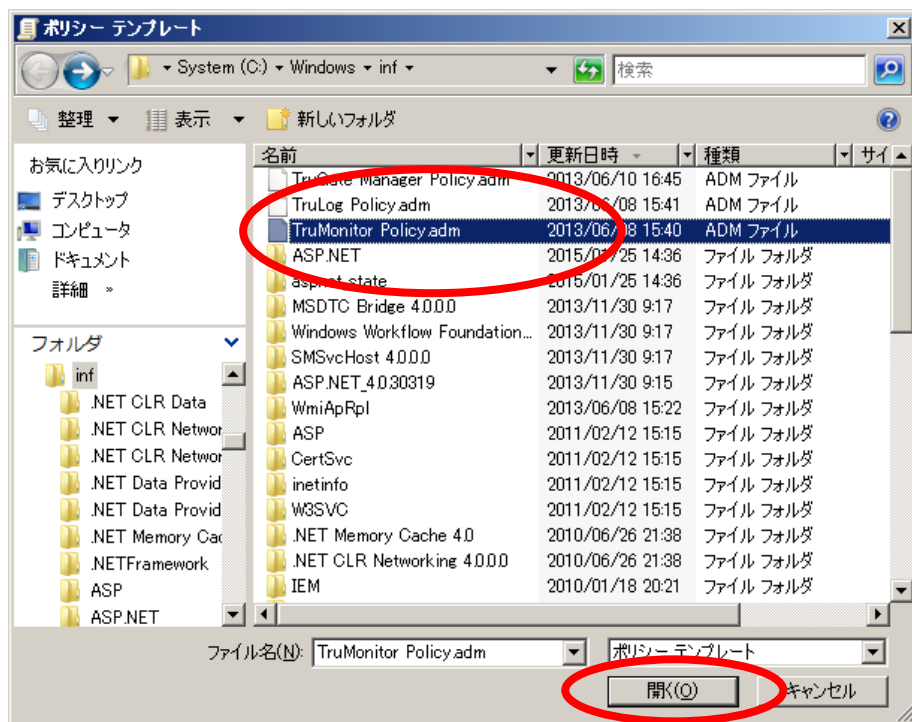


図 20 ポリシーテンプレートの選択

テンプレートの追加が終了したら、「テンプレートの追加と削除」画面の「閉じる」ボタンをクリックします。

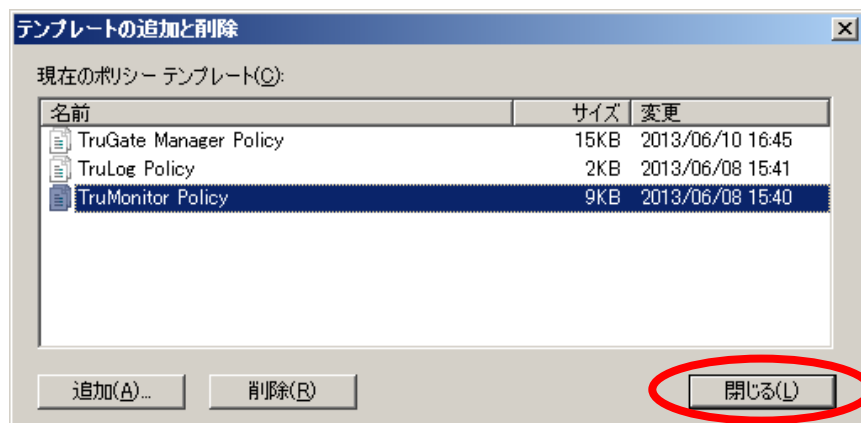


図 21 テンプレートの追加と削除 - テンプレートの追加

2) テンプレートの設定

「グループポリシー管理エディタ」コンソールに戻ったら、左側ペインで「管理用テンプレート」→「従来の管理用テンプレート」→「TruStack」→「TruMonitor ver.x.x.x」の順にクリックし、右側ペインの「TruMonitor」をダブルクリックします。

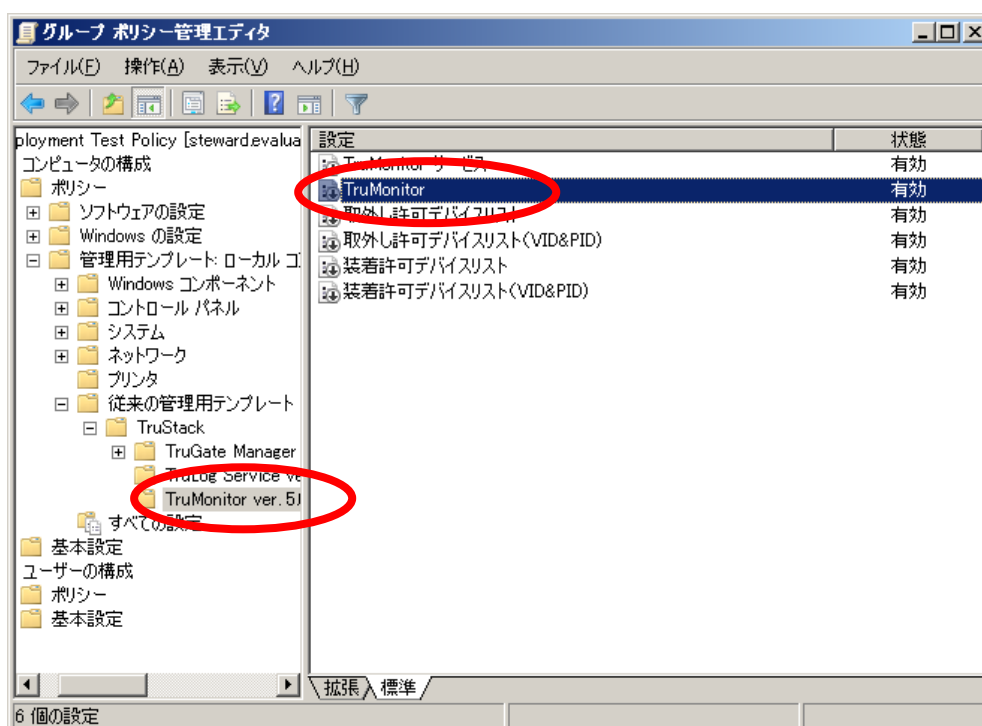


図 22 グループポリシー管理エディタ - TruMonitor の設定

「TruMonitor のプロパティ」画面が表示されたら、「有効」ラジオボタンをクリックし、下ペインの設定情報を確認します。設定情報につきましては、TruMonitor に添付されているユーザズガイドをご参照ください。設定情報の確認が終了したら「OK」ボタンをクリックします。

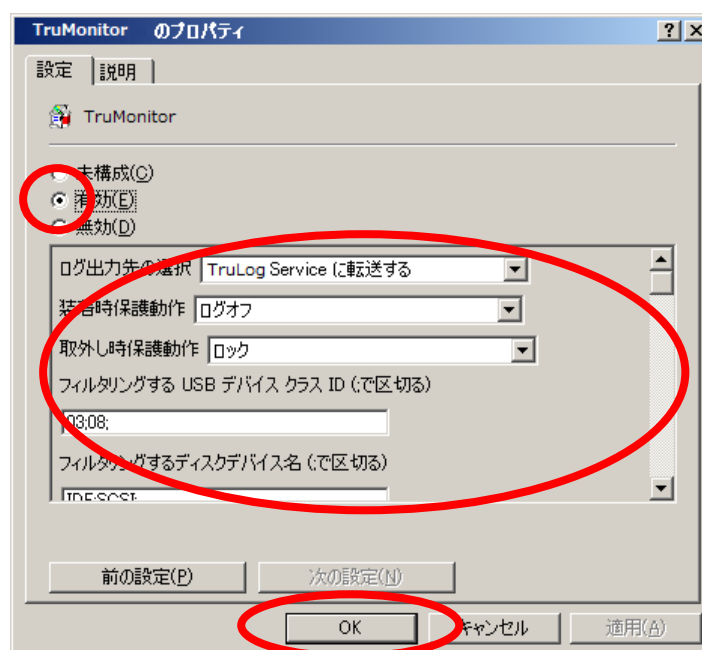


図 23 TruMonitor のプロパティ

同様に、「取外し許可デバイスリストのプロパティ」、「取外し許可デバイスリスト (VID&PID)のプロパティ」、「装着許可デバイスリストのプロパティ」、「装着許可デバイスリスト (VID&PID)のプロパティ」画面においても、「有効」ラジオボタンをクリックした後、「OK」ボタンをクリックします。

テンプレートの設定が終了したら、「グループポリシー管理エディタ」を終了します。

ii. 配布

配布用のグループポリシーが更新された後、先に作成した OU に属する配布対象のユーザー用 Client PC のグループポリシーがアップデートされると、その PC に対して更新されたグループポリシーが適用されます。

g. サービスの起動方法の変更

何らかの理由でサービスの起動方法を変更したい場合にのみ本操作を行ってください。また、以下の操作は、各配布対象ユーザー用 Client PC へのプログラムの配布が終了したことを確認した後に実施してください。

i. テンプレートの設定

1) TruLog Service サービスの場合

「グループポリシー管理エディタ」コンソールを表示し、左側ペインで「管理用テンプレート」→「従来の管理用テンプレート」→「TruStack」→「TruLog Service ver.x.x.x」の順にクリックし、右側ペインの「TruLog Service サービス」をダブルクリックします。

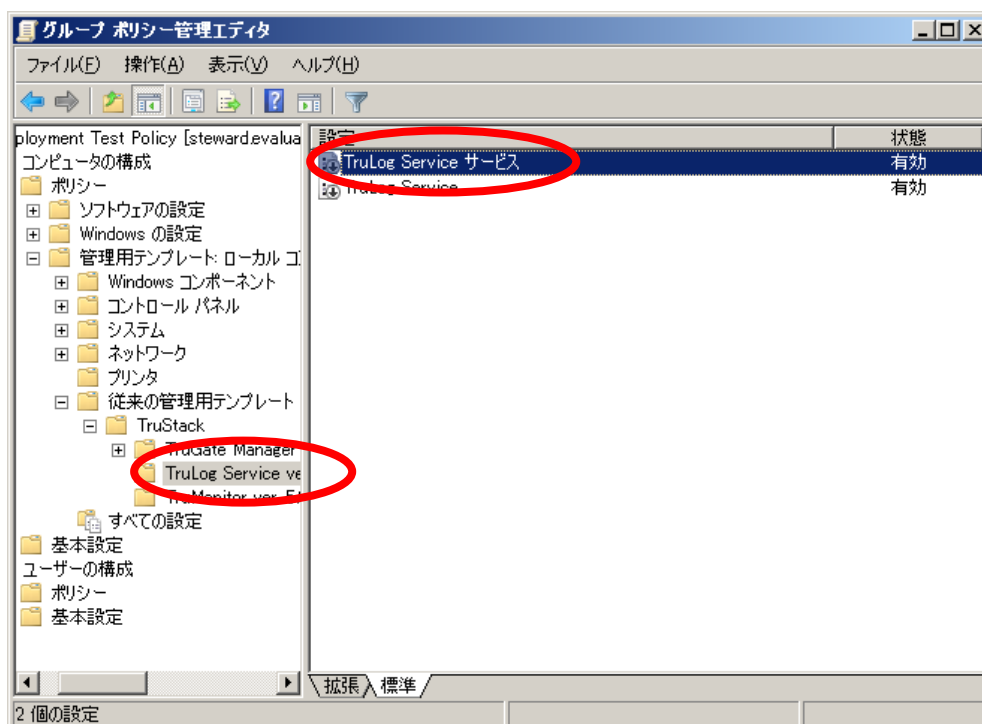


図 24 グループポリシー管理エディタ - TruLog Service サービスの設定

「TruLog Service サービスのプロパティ」画面が表示されたら、「有効」ラジオボタンをクリックし、下ペインの「スタートアップの種類」ドロップダウンリストから希望する種類を選択します。設定が終了したら「OK」ボタンをクリックします。

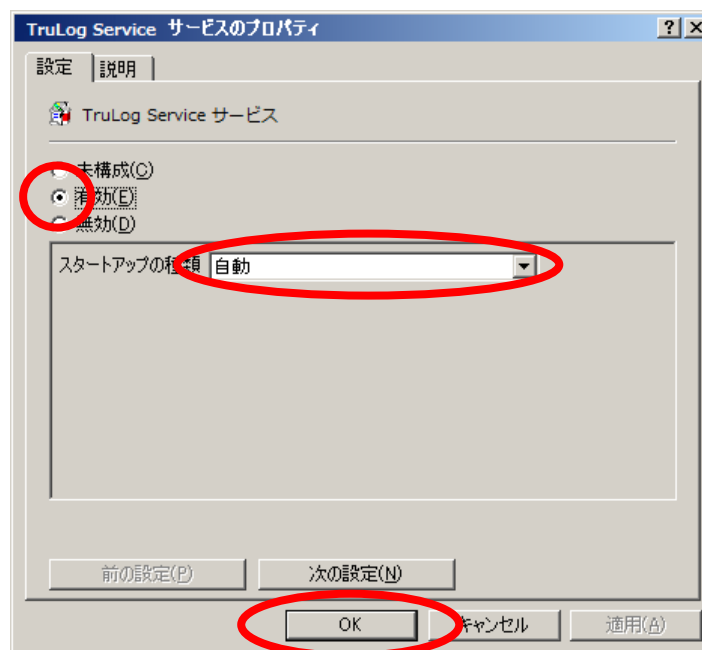


図 25 TruLog Service サービスのプロパティ

「グループポリシー管理エディタ」コンソールに戻ったら、メニューバーで「ファイル」→「終了」の順にクリックし、「グループポリシー管理エディタ」を終了します。引き続き、「グループポリシーの管理」コンソールに戻ったら、同様に「ファイル」→「終了」の順にクリックし、終了します。

2) TruMonitor サービスの場合

「グループポリシー管理エディタ」コンソールを表示し、左側ペインで「管理用テンプレート」→「従来の管理用テンプレート」→「TruStack」→「TruMonitor ver.x.x.x」の順にクリックし、右側ペインの「TruMonitor サービス」をダブルクリックします。

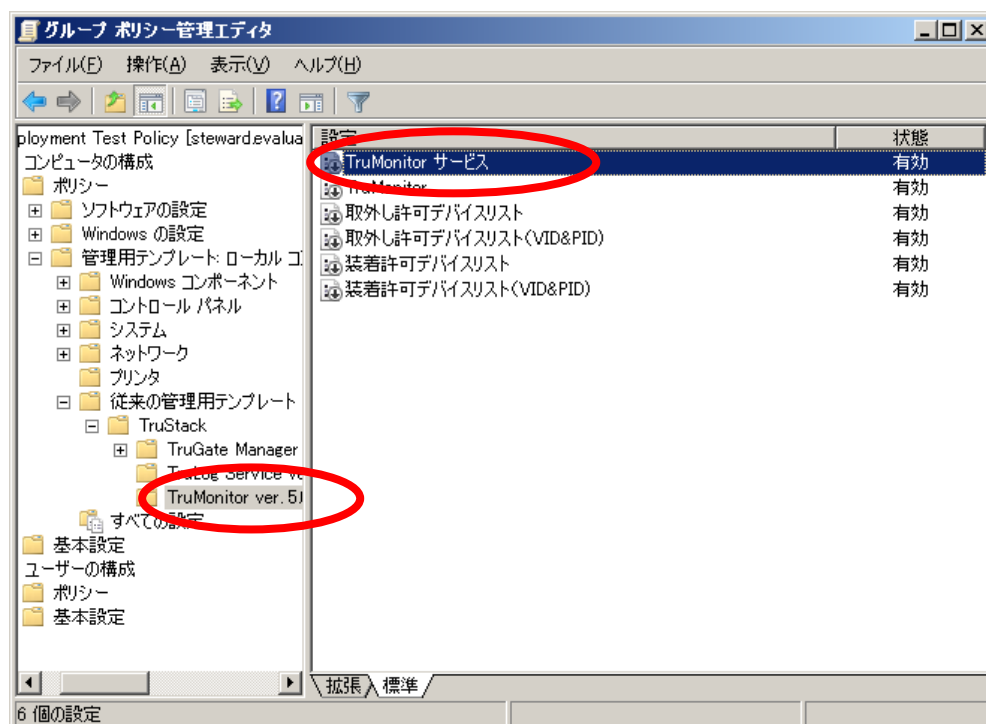


図 26 グループポリシー管理エディタ - TruMonitor サービスの設定

「TruMonitor サービスのプロパティ」画面が表示されたら、「有効」ラジオボタンをクリックし、下ペインの「スタートアップの種類」ドロップダウンリストから希望する種類を選択します。設定が終了したら「OK」ボタンをクリックします。

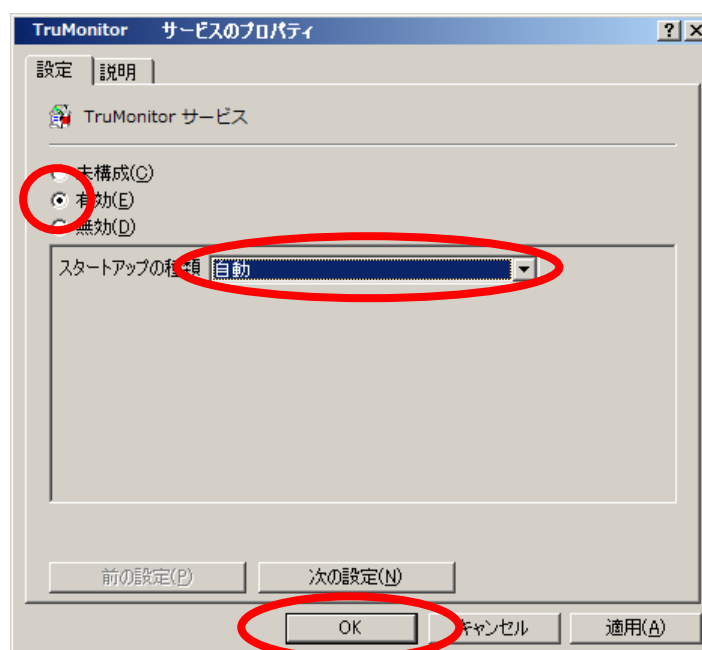


図 27 TruMonitor サービスのプロパティ

「グループポリシー管理エディタ」コンソールに戻ったら、メニューバーで「ファイル」→「終了」の順にクリックし、「グループポリシー管理エディタ」を終了します。引き続き、「グループポリシーの管理」コンソールに戻ったら、同様に「ファイル」→「終了」の順にクリックし、終了します。

ii. 変更の適用

配布用のグループポリシーが変更された後、先に作成した OU に属する配布対象のユーザー用 Client PC が再起動されると、変更されたスタートアップの種類が適用されます。

h. ポリシーテンプレートアップデート時の注意

ポリシーテンプレートをアップデートする際は、下記手順に従って実施してください。

- ① アップデートするテンプレートの設定を、一旦、「無効」にします。設定内容が空欄のものは、「無効」を適用すると自動的に「未構成」に変化します。
- ② 更新用テンプレートを Active Directory Server の<OS フォルダ名>\inf フォルダに、既存のものと異なる名前で作成します。
- ③ 更新用テンプレートを追加します。
注）設定ウィザードでは、設定変更される度にポリシーテンプレートの内部リビジョンが更新されます。
- ④ 追加された新テンプレートの設定情報を確認した後、「有効」にします。
- ⑤ 全ての配布対象ユーザー用 Client PC に更新されたポリシーが配布されたら、旧テンプレートの設定を「未構成」にします。

- ⑥ 旧テンプレートが不要になったら、「テンプレートの追加と削除」画面でテンプレートを削除した後、Active Directory Server の<OS フォルダ名>¥inf フォルダから削除します。

以上

Trusted Stackware シリーズ製品に関するお問い合わせ

有限会社ディーオーアイネット

〒190-0011

東京都立川市高松町 2-25-23

E-Mail: info@doi-net.com

URL: <https://www.doi-net.com/trustack/>